

取組項目	目標額 (千円)	効果額 合計 (千円)	補助、事務、事業、対象施設、現状等	担当課	進捗状況 など ①いつまでに、②何を(が)③どのようにした(する)	R7 効果額	R8 効果額	R9 効果額	R10 効果額	R11 効果額	R12 効果額	備考	
<b>1 計画期間内の収支不足額 (計画) A</b>	<b>2,600,000</b>	<b>2,185,935</b>				66,648	868,283	313,126	313,126	313,126	311,626		
<b>2 収入の確保 B</b>	<b>200,000</b>	<b>29,179</b>											
(1) 受益者負担の適正化	50,000	-	自主財源の確保 使用料及び利用料の見直し 集会所、社会教育施設及び体育施設などにおける受益者負担(免除、減免)の見直し	総務課	①令和8年3月末までに ②「使用料等の基本的な考え方」を整理、庁内周知 ③令和8年度以降、適用に向け調整する。(令和9年4月運用開始)	-	-	-	-	-	-	・R7.12 広報 ・R8.3 考え方の整理、庁内共有 ・R8.4 住民周知 ・R8.9 料金整理、関係例規改正、広報 ・R9.4 使用料等見直し施行	
		1,400	手数料条例の見直し ・住民票の写し 200円/通 ・印鑑登録証明書交付手数料 200円/枚 ・その他証明手数料 200円/件 など	住民課など	①令和8年度中 ②手数料改定を検討。 ③令和9年度施行に向け調整する。	-	-	350	350	350	350	住民票、印鑑証明について、県内では4市町が200円(17市町が300円他)という状況。ただしコンビニ交付は200円のままの市町もある。(マイナンバーカードの普及促進、窓口負担軽減等)。コンビニ交付やその他の証明書(他課発行分含む。)との調整必要。 印鑑証明1,500件、住民票2,000件で試算	
		-	農業集落排水施設使用料	健康衛生課	①令和7年度中 ②「使用料等の基本的な考え方」を整理し、経営戦略策定予定。 ③令和8年度以降、調整する。	-	-	-	-	-	-	-	小規模自治体における修繕等に係る費用については、一般会計からの繰入が必要となっている。仮に使用料で施設の維持管理経費などを賅う場合、料金を何倍も引き上げる必要がある。
		-	飲料水供給施設給水使用料	健康衛生課	①令和8年度以降 ②「使用料等の基本的な考え方」を整理し、県水道広域連合企業団とも調整しながら料金改定を検討。 ③令和8年度以降、調整する。	-	-	-	-	-	-	-	県水道広域連合企業団とも協議が必要である。簡易水道使用料は、県内でも高い料金となっている。
		-	(ごみ)ごみ袋、特定家電、粗大ごみ処理手数料	健康衛生課	①令和8年度中 ②ごみ袋の料金は、継続(維持)。特定家電と粗大ごみについては、料金改定含め検討。 ③令和8年度以降、調整する。	-	-	-	-	-	-	-	神石高原町は、住民のゴミ分別処理に対する意識が高いため、この状態は継続が望ましい。
		-	斎場やすらぎ苑使用料など	健康衛生課	①令和8年度中 ②火葬料は、継続(維持)。施設利用料については料金改定含め検討。 ③令和8年度以降、調整する。	-	-	-	-	-	-	-	火葬料については、近隣自治体よりも高額である。施設利用料については、民間と比較すると安価である。
		-	し尿汲取手数料	健康衛生課	①令和8年度中 ②料金改定含め検討。 ③令和8年度以降、調整する。	-	-	-	-	-	-	-	し尿汲取手数料、浄化槽、農業集落排水施設等合わせて考えていく。
(2) ふるさと納税の推進	140,000	20,530	町事業へのふるさと納税強化の取組 ふるさと納税(ふるさと応援寄附金) (町独自事業への充当状況)	未来創造課	R6決算額 R7収入済額 (4/10時点) ・次世代人材育成 3,759千円 8,877千円 ・子育て定住 4,419千円 10,367千円 ・尊敬し合えるまちづくり 229千円 1,010千円 ・油木高校魅力化 735千円 1,075千円 ・その他全般 4,915千円 11,489千円 ・地域創造チャレンジ基金事業 1,440千円 1,465千円 ・ふるさと起業家支援プロジェクト 0千円 0千円 ・交通弱者支援 951千円 2,054千円 ・奨学金返還支援事業 434千円 1,075千円 <b>町施策合計 16,882千円 37,412千円</b> 【協働のまちづくり団体支援事業 600,479千円 543,135千円】 【学校法人支援事業 15,000千円 8,347千円】 【自治振興会支援事業 481千円 561千円】 【協働支援センター支援事業 50千円 70千円】 【一般社団法人支援事業 0千円 0千円】 合計 632,892千円 589,525千円	20,530	-	-	-	-	令和6年度決算額を上回る実績が生じた場合、効果額に計上可能。		
(3) その他収入の確保	10,000	7,249	施設の活用による取組 ネーミングライツ事業 (制度導入 施設特定型)	総務課	・MSERRNT フィールド(神石高原町油木スポーツ広場) R7.6.1~ R12.3.31 1,500千円/年(税込) 7,249千円	1,249	1,500	1,500	1,500	1,500	-		
		-	ネーミングライツ事業 (企画提案型)		・その他	-	-	-	-	-	-		

取組項目	目標額 (千円)	効果額 合計 (千円)	補助、事務、事業、対象施設、現状等	担当課	進捗状況 など ①いつまでに、②何を(が)③どのようにした(する)	R7 効果額	R8 効果額	R9 効果額	R10 効果額	R11 効果額	R12 効果額	備考
<b>3 支出の抑制</b>	<b>C</b>	<b>2,400,000</b>	<b>2,156,756</b>									
(1) 事務事業の見直し	1,800,000	456,349	補助金の見直し	全課	別紙のとおり(資料 取組に係る効果額、補助金の見直し)	26,494	102,355	81,875	81,875	81,875	81,875	見直し集計表、一覧表による。 R9以降、一時的な減額と見込まれる額を差し引いた。(県消防大会出場補助金8,000千円、地域創造チャレンジ基金融資資金貸付金30,000千円)
		974,870	事務事業の見直し	全課	別紙のとおり(資料 事務事業の見直し)	18,375	203,139	188,339	188,339	188,339	188,339	見直し集計表、一覧表による。 R9以降、一時的な減額と見込まれる額を差し引いた。
		-	旧商工会事務所処分	油木支所 総務課	①令和7年8月末まで書類等の撤去支援(油木支所) ②鑑定評価業務委託(R7.7.18~8.29)(総務課) ③10月現在、施設の鍵を管理(油木支所) 旧商工会事務所は、令和7年12月に入札公告を行った。 →応募者なし	-	-	-	-	-	-	旧商工会事務所は、売却処分の手続きを進めたが令和7年度応募者なし。
		-	旧シルバー人材センター事務所(旧NTT事務所)処分	油木支所 総務課	①R8.4~ ②旧シルバー人材センター事務所(旧NTT事務所) ③広島県水道広域連合企業団神石高原事務所受託事業者貸付	-	-	-	-	-	-	
		-	普通財産の処分(土地、建物、山林(町所有の裏山))	神石支所 総務課	①令和8年度末までに ②土地建物及び山林(町所有の裏山) ③処分(売却、譲渡)する。	-	-	-	-	-	-	総務課及び神石支所で、課題、今後の方針、スケジュール等調整し、相手方と協議しながら、処分(売却、譲渡)を進める。
	570		公用車配置の適正化	総務課	①ヒアリングシート作成依頼11/4(火)、提出期限11/25(火) ヒアリング日程 11/25(火)~12/12(金) ②台数削減に向けた検討(本庁各課で所管する公用車(支所所管及び特殊用途車両を除く。)) 58台 ⇒ 48台 ③令和8~10年度当初予算編成に反映する。	-	570	-	-	-	-	
		-	指定管理施設 油木保育所、とよまつ保育所、くるみ保育所 直営管理・運営施設 いずみ保育所、こばたけ保育所	子育て応援課	①令和8年3月末までに ②こばたけ保育所 ③民間移行に向けて運営事業者を決定	-	-	-	-	-	-	令和9年4月1日から民間運営に移行 (運営経費の1/4負担(3/4効果額))
		-	公共施設適正配置及び管理手法の見直し等 油木小学校、神石小学校、豊松小学校、来見小学校、三和小学校	教育課	①令和7年12月22日 ②学校の適正配置の在り方検討 ③総合教育会議を開催し検討に着手	-	-	-	-	-	-	現時点で効果額に影響する具体的な取組みはない。
		-	公共施設適正配置及び管理手法の見直し等 神石高原中学校、三和中学校	教育課	①令和7年12月22日 ②学校の適正配置の在り方検討 ③総合教育会議を開催し検討に着手	-	-	-	-	-	-	現時点で効果額に影響する具体的な取組みはない。
		-	公共施設適正配置及び管理手法の見直し等 指定管理施設	総務課	①令和7年度中 ②指定管理者制度の手引きの作成 ③令和8年度中に指定管理者制度の運用を変更する。	-	-	-	-	-	-	令和7年度は、算定基準等の見直しを担当課で実施する。制度変更は、更新時又は一括で調整して適用する。
		-	指定管理施設 神石高原町活性化情報センター	未来創造課	①令和7年9月末まで ②指定管理の考え方、指定管理料の事業会計との分離徹底 ③指定管理者(ちゅびCOM)へ説明し、指定管理料の繰越が増加する場合は指定管理料の見直しを行う。	-	-	-	-	-	-	
		-	指定管理施設 豊松保健センター	健康衛生課	①令和8年度中 ②指定管理の担当課 ③一本化について検討する。	-	-	-	-	-	-	豊松保健センターは健康衛生課が担当。併設の介護保険通所介護施設と高齢者生活福祉センターは福祉課が担当。指定管理の契約・委託料支払・施設修繕も別々に行っている。担当課を一本化することで、委託料・修繕料等の経費削減や手間を減らせないか。福祉課との協議が必要。
		-	公共施設適正配置及び管理手法の見直し等 指定管理施設 歴史民俗資料館・収蔵庫	教育課	①令和7年11月末 ②歴史民俗資料館・収蔵庫 ③方向性の検討を行う。	-	-	-	-	-	-	現時点で効果額に影響する具体的な取組みはない。

取組項目	目標額 (千円)	効果額 合計 (千円)	補助、事務、事業、対象施設、現状等	担当課	進捗状況 など ①いつまでに、②何を(が)③どのようにした(する)	R7 効果額	R8 効果額	R9 効果額	R10 効果額	R11 効果額	R12 効果額	備考		
			公共施設適正配置及び管理手法の見直し等	総務課	①令和9年3月末までに ②公共施設総合管理計画 ③改訂する。	-	-	-	-	-	-	現行の公共施設総合管理計画は、令和8年度(R9.3)をもって期間が終了するため、次期計画の策定作業を進める。 在り方検討し、維持管理経費を削減(目標:令和6年度地方財政状況調査(決算統計)1億円余に対し1割削減)		
(2) 公共事業費等の抑制	500,000	458,962		関係課	一般会計当初予算における歳出性質別のうち、普通建設事業費(単独事業費)の前年度比較減額で記載した。 主な内容 R8・古川集会所新築工事 Δ5,138万円 ・ため池整備事業 Δ2,996万円 ・町道黒木桑木線改良工事(R7→R8繰越) Δ5,000万円 ・町道出佐線改良工事(R7→R8繰越) Δ4,000万円 ・町道父賀線改良工事(R7→R8繰越) Δ3,000万円 ・町道宮地間谷線改良工事(R7→R8繰越) Δ3,000万円 ・三和小学校通学路路面改修工事 Δ8,784万円 ・油木小学校改修工事 Δ2,037万円 など	-	458,962	-	-	-	-	投資的経費のうち普通建設事業(単独)を削減 (目標:令和6年度地方財政状況調査(決算統計)普通建設事業(単独)17億円余に対し1割削減)		
(3) 人件費の抑制、行政組織の見直し	100,000		機構の変更、行政組織のスリム化	総務課	①令和7年12月末までに ②職員適正配置ヒアリング 10/1~10/3実施 ③11月末見直し案、12月中調整、12月末案を決定する。	-	-	-	-	-	-	条例改正を伴う組織見直しの場合は、令和8年3月に議会提案 → 条例改正を伴う機構改革は行わない。 支所、協働支援センター機能、「縮充」と合わせ組織の在り方を整理する。		
		-23,244	定員の適正化(正規職員)	総務課	①令和11年4月1日時点 ②職員数 ③150人(R7.4.1時点152人→150人)	-	-23,244	-	-	-	-	-	R8 人事院勧告給与改定、地域手当率引上げ	
		71,146	定員の適正化(会計年度任用職員)	総務課	一般会計当初予算における歳出性質別のうち、人件費の前年度比較減額で記載した。	-	71,146	-	-	-	-	-		
			時間外(休日)勤務の縮減	総務課	一般会計当初予算における歳出性質別のうち、人件費の前年度比較減額で記載した。	-	-	-	-	-	-	-	-	
		205,310	その他人件費の縮減(退職手当組合負担金の負担率見直し)	総務課	一般会計当初予算における歳出性質別のうち、人件費の前年度比較減額で記載した。(退職金 退職手当組合負担金)	-	41,062	41,062	41,062	41,062	41,062	41,062	R8~13年度 120/1,000	
		12,793	その他人件費の縮減	総務課	一般会計当初予算における歳出性質別のうち、人件費の前年度比較減額で記載した。	-	12,793	-	-	-	-	-	-	R8 選挙、国勢調査など
(4) 特別会計繰出金、事業会計補助金等の抑制			国民健康保険特別会計	福祉課	R6決算額 91,981千円 R7予算現額 90,076千円 R8当初予算額 98,340千円	-	-	-	-	-	-	法令等により実施が義務づけられているものを除き、一般会計と同様に各種見直しを実施し、繰出金の抑制を図る。		
			後期高齢者医療特別会計	福祉課	R6決算額 254,983千円 R7予算現額 240,075千円 R8当初予算額 272,670千円	-	-	-	-	-	-	法令等により実施が義務づけられているものを除き、一般会計と同様に各種見直しを実施し、繰出金の抑制を図る。		
			介護保険特別会計	福祉課	R6決算額 (保険)300,061千円 (サービス)13,771千円 R7予算現額 (保険)305,038千円 (サービス)15,994千円 R8当初予算額 (保険)311,080千円 (サービス)15,990千円	-	-	-	-	-	-	法令等により実施が義務づけられているものを除き、一般会計と同様に各種見直しを実施し、繰出金の抑制を図る。		
			飲料水供給施設事業特別会計	健康衛生課	R6決算額 26,025千円 R7予算現額 33,675千円 R8当初予算額 30,110千円	-	-	-	-	-	-	-	法令等により実施が義務づけられているものを除き、一般会計と同様に各種見直しを実施し、繰出金の抑制を図る。	
			分収育林事業特別会計	産業課	R6決算額 66千円 R7予算現額 -千円 R8当初予算額 100千円	-	-	-	-	-	-	-	法令等により実施が義務づけられているものを除き、一般会計と同様に各種見直しを実施し、繰出金の抑制を図る。	
			病院事業会計	健康衛生課	R6決算額 346,378千円 R7予算現額 414,962千円 R8当初予算額 377,360千円	-	-	-	-	-	-	-	「独立採算」の原則を踏まえ、総務省の定める繰出基準に沿った繰出金(補助金)となるよう抑制を図る。	
			農業集落排水事業会計	健康衛生課	R6決算額 116,396千円 R7予算現額 107,472千円 R8当初予算額 92,790千円	-	-	-	-	-	-	-	「独立採算」の原則を踏まえ、総務省の定める繰出基準に沿った繰出金(補助金)となるよう抑制を図る。	
			水道広域連合企業団納付経費	健康衛生課	R6決算額 210,694千円 R7予算現額 181,800千円 R8当初予算額 195,570千円	-	-	-	-	-	-	-	「独立採算」の原則を踏まえ、総務省の定める繰出基準に沿った繰出金(補助金)となるよう抑制を図る。	
			第3セクター等町出資団体の自主的・自立的な経営改善	関係課	一般財団法人神石高原町地域創造チャレンジ基金 株式会社帝釈峡スコラ 有限会社さんわー八二ステーション 株式会社神石高原農業公社 など	-	-	-	-	-	-	-	公益性の程度及び援助の必要性を確認し、抑制を図る。	

取組に係る効果額（令和7年度）

令和8年4月10日時点

この資料は、令和7年度の取組を抽出して時点整理したものです。決算額確定後、改めて効果額を整理します。

No.	所属等	補助/事務事業/その他	大項目	中項目	対応状況	対応年度	効果額(千円)	備考
1	全庁	事務事業	・ペーパーレス化の推進	文書管理システムの導入により、電子決裁へ、公印押印も見直し	11/1から運用開始（文書管理システム（電子決裁）） ※財務会計システムは対象外 ・文書管理システム導入経費12,540千円 ・文書管理システム運用経費 ・用紙購入費 ・機器保守経費 ・機器消耗品費 ・機器カウンター料 ・機器リース料	R7	0	
2	総務課	事務事業	・消防団アプリ（オクレンジャー）導入の見直し		常備消防の火災メールの改善や、従来通りの出勤団員の確認方法が効率的と判断したため、アプリ導入はしないこととする。	R7	800	出勤手当の紙媒体の提出連絡、案内等は他のメールで対応
3	総務課	事務事業	・職員衛生委員会メンタルヘルス（リフレッシュ）研修の見直し		研修（2日間）の休止による講師謝礼、事務処理時間の削減	R7	100	提案、調整、準備、開催日数 4日間 準備片付けに課内職員動員 5人*1H*2回
4	総務課	事務事業	・加除本の整理（全庁展開での見直し）			R7	730	
5	総務課	事務事業	・期日前投票所（支所）開設日数の見直し（7日間（日～土）→4日間（水～土））	県知事選挙の実施に向け調整	11/9執行 広島県知事選挙から短縮して実施 各支所における今後の期日前投票所の開設日の対応は、これに基づきます。（4日間（水～土））	R7	797	投票管理者@12,800*1人*3日*3支所=115,200円 投票立会人@10,900*2人*3日*3支所=196,200円 事務従事者@32,000*1人*3日*3支所=288,000円 事務従事者 会計年度@22,000*1人*3日*3支所=198,000円
6	総務課	事務事業	・三和共同福祉施設 清掃業務（ワックス塗布・タイルカーペット洗浄・床面剥離・ガラス清掃）見直し		2年に1回に変更する。	R7	204	利用者が少ないため。
7	総務課	事務事業	・三和共同福祉施設 空調保守点検の見直し		利用している部屋のみに調整中	R7	181	委託料確認中
8	総務課	事務事業	・庁舎会議システム等保守業務の見直し		議場及び委員会室設備と入退室管理設備に関する保守点検は必須業務とし、大会議室音響設備、監視カメラ設備については行わないこととする。	R7	660	大会議室音響設備 308,000円 監視カメラ設備 352,000円
9	総務課	事務事業	・職員向け行事、慣例の見直し	仕事始めの式、送別式、饂飩（のとりまどめ）の廃止による事務処理時間の減		R7	0	提案、調整、準備、開催日数 3日間 準備片付けに課内職員動員 5人*1H*4回
10	政策企画課	事務事業	・秘書業務	町長秘書業務における随行は、原則正規の勤務時間のみの対応	町長、副町長の会議出席等に係る随行業務において、休日勤務を伴う場合原則は管理職で対応。送迎業務のみの場合はタクシー活用により、秘書・随行職員の休日勤務手当削減を図る。	R7	0	管理職を中心に対応
11	政策企画課	事務事業	・町広報誌はページ数の減、カラーをモノクロ検討	発行数抑制のため、かがやきアプリダウンロード数を増やす取り組みを	ページ数の圧縮（現在平均22ページ→平均18ページ程度を目指す案で検討） デジタル版の普及に伴う紙媒体部数の圧縮 モノクロ（白黒）版等の検討を行ったが見積書を徴取し比較した結果ページ数圧縮の方が削減効果が高いことから当面見送る。（例：世羅町は、表紙以外はモノクロ）	R7	322	年平均20.0ページとなり前年度比20ページ削減した。
12	政策企画課	事務事業	・神石高原地域創造チャレンジ基金運営補助金中長期的な在り方の検討開始		立ち上げから8年が経過し事業運営も安定化、新規の相談件数も減少、返済金も順調に返され始めていること等を鑑み、現在町からの貸付原資合計9,000万円で運営している支援原資部分を徐々に規模を小さくできないか、また、財団運営費の縮小化等について、財団事務局との協議を開始した。 これまで出資額の上限を3,000万円～5,000万円（明確な定めなく最長10年程度）で募集されてきたが、R7については1件2,000万円を上限（最長5年）とする案で検討されている。	R7	10,000	貸付原資を減額
13	政策企画課	事務事業	・各種計画策定の物件費（委託費）上昇	抑制できる取り組みを		R7	4,961	過疎地域持続的発展計画を直営で策定

取組に係る効果額（令和7年度）

令和8年4月10日時点

No.	所属等	補助/事務事業/その他	大項目	中項目	対応状況	対応年度	効果額(千円)	備考
14	政策企画課	事務事業	・近隣自治体との連携事業	広域市町村圏等対策経費については、見直す時期に来ている。段階的に縮小する。	吉備中央町連携事業（交互に主催している）について、先方と協議し、R7予算額250,000円を200,000円【▲50,000円】で、両町担当課間では内諾。 ・「飛び出す地域の公務員を応援する首長連合」の退会を検討する。H29年度加入。 令和7年度内に判断、退会届を提出する必要がある。 10,000円【▲10,000円】	R7	198	吉備中央町 51,957円 首町連合 10,000円 ※飛び出す地域の公務員を応援する首長連合は7年度末に脱退済み
15	政策企画課	事務事業	・ふるさと大使等 → 目的、目標があるのか	大使を任命することにより、新たなイベントが必要になるのであれば本末転倒		R7	302	
16	政策企画課	事務事業	・企業版ふるさと納税（内閣府）、ふるさと納税（総務省）	事業提案型の仕組み	新たな財源の確保にむけて（企業版ふるさと納税）、町直営事業に対する企業版ふるさと納税を活用した寄附を増やすことを目的として、民間マッチング支援事業者との成功報酬型の新たな契約を結ぶ。（現在3事業者と締結）これに付随し、町が特に財源確保に力を入れたい事業を「特出し事業」として、掘り起こし、より訴求力のあるリーフレット（紙版、電子版）を作成する。	R7	0	マッチング事業者7社と契約し、財源を確保した。 127,520,000円 パンフレットは更新していない。
17	政策企画課	事務事業	・企業版ふるさと納税（内閣府）、ふるさと納税（総務省）	公共施設を民間活用につなげること		R7	0	旧きのこハウスを産婦人科として民間事業者が活用
18	政策企画課	事務事業	・企業版ふるさと納税（内閣府）、ふるさと納税（総務省）	企業提案型で		R7	0	企業から提案のあった防災イベントについて、寄付金を財源に総務課を主体に実施
19	政策企画課	事務事業	・指定管理施設も指定管理料の削減には限度がある。	施設を民間が活用することで経費を削る		R7	0	民間ニーズと遊休施設を結び活動を行った。旧神石高原中学校高原寮をサッカーユース寮として活用
20	政策企画課	事務事業	・JIN（神）プレミアム事業	もの、こと、ひとの種別が難しい。「もの」に制度内容をリニューアル		R7	0	制度設計の見直しに向け、認定者の調整中
21	政策企画課	事務事業	・お悔やみの放送は、土日の放送中止を検討			R7	0	土日における放送ではデータ放送の間違い表示などにつながっており、検討していく。
22	政策企画課	事務事業	・町PR事業	PR事業は費用対効果の見極め必要 テレビ、ラジオCMでどれだけの効果があるのか疑問	財源を伴わない広告費は当面中止、縮小する。（新聞広告等▲20,000～▲50,000程度）	R7	55	年3回の広告を2回に減らした。
23	未来創造課	事務事業	・ふるさと納税システム改修費の抑制 システム改修費の抑制		中間管理業者のふるさと納税システム利用の全面改修から部分改修へ変更により改修費の抑制を図る。 改修費5,000,000円を業者協議により150,000円の改修費で実施する。	R7	4,850	
24	未来創造課	事務事業	・個人版ふるさと納税の活用 GCFの追加		GCFを立ち上げ、2026年神石高原町で開催する第19回日本スカウトジャンボリー（19NSJ）を応援するため自主財源の確保に努める。	R7	0	
25	未来創造課	補助	・協働支援センター運営経費	協働支援センター一括交付金の見直し	一括交付金の実績見込みに伴う、減額補正 ・油木地区 △3,000千円 ・神石地区 △5,452千円 ・豊松地区 △4,477千円 ・三和地区 △3,565千円 計 △16,494千円	R7	16,494	R7年度3月補正額（R8.3）
26	未来創造課	事務事業	・各施設	社会教育関係施設清掃業務の経費の削減	ガラス清掃業務の隔年実施（R7は8施設のガラス清掃委託を中止する。） さんわ総合センター、陽光の里文化ホール、神石トレーニングセンター、豊松多目的体育館、小畠体育館、高蓋体育館、二幸体育館、油木体育館	R7	238	隔年実施（R8は計上予定） 年度間の経費バランス調整依頼

取組に係る効果額（令和7年度）

令和8年4月10日時点

No.	所属等	補助/事務事業/その他	大項目	中項目	対応状況	対応年度	効果額(千円)	備考
27	未来創造課	事務事業	・小島体育館の用途停止 閉鎖を検討、利用団体との調整が必要 (代替施設の調整)	稼働率が少ない施設は、外部利用の検討も	三和中学校体育館へバレーボールコート（男子9人制）の設置することで、小島体育館の利用者を三和中学校体育館へ移行する。 バレーボールコート（男子9人制）の設置費2,000,000円（1,782,000円） 小島体育館の1年間のランニングコスト1,143,292円（R6実績） （電気料444,000円、水道26,880円、集排506,880円、消防点検18,040円、ワックス69,300円、清掃業務78,192円）	R7	0	小島体育館は学童保育で使用のため活動先を要検討
28	未来創造課	事務事業	利用料や保守料、リース料等の支払方法の見直し	月払から年払にすることで職員事務コストの削減と、年度中のキャッシュフローの安定化を図る。 ・備品管理経費（令和7年度リース調達分） ・財務会計処理管理経費（令和7年度共同調達機器貸借）	①事務時間の削減：1伝票5分程度（支払伝票が回付される関係全職員の総時間） ②事務費の削減：用紙、電気、プリンタ損耗 ③その他効果：相手にも事務作業軽減（請求書発行～入金確認）効果がある。	R7	0	リース契約の場合はリース料率が上昇しないことを事業者を確認（担保）する必要がある。 協議の結果、年払いが不可能な案件も生じる可能性がある。
29	未来創造課	事務事業	・テレワーク同時利用者数の見直し	町職員テレワーク実施要綱の趣旨のうち、感染症等感染拡大防止によるテレワーク同時利用の想定が減少していることから契約回線数を見直す。（5→2回線） ・財務会計処理管理経費（テレワーク用回線使用料（151,800））	①執行額の削減：▲91,080（30,360円×3回線/年） ※利用実績（回数・日数・同時利用回線） R3（16回、97日、5回線） R4（12回、79日、2回線） R5（3回、12日、3回線） うち3回は感染症対策以外での利用 R6（1回、3日、2回線） うち1回は感染症対策以外での利用	R7	91	テレワーク事務主管：総務課 テレワーク用機材管理：未来創造課
30	住民課	事務事業	・コトパット	→外国人対応	外国人対応に活用している。（1回/2ヶ月程度利用） 効果：①事務（対応）時間削減 ②住民サービス向上 全庁的活用を想定しタブレット型に変更したことでの減額。	R7	288	
31	子育て応援課	事務事業	・くるみ保育所・こばたけ保育所 カラー複合機リース		カラーコピー機 2台（5年間リース事業） 2所一括発注による事務、経費の削減	R7	16	月額リース料 5年間 57月リース
32	子育て応援課	事務事業	・くるみ保育所・こばたけ保育所 ロボット掃除機レンタル購入		ロボット掃除機購入 2台 2所一括発注・機種統一による事務、経費の削減	R7	54	予算 くるみ 168,100 こばたけ 139,800 実質25,417削減
33	福祉課	事務事業	・高齢者福祉施設	ファミリーをR7耐震化調査 →閉鎖の方向で整理	耐震調査の結果、一部数値不足部分があり、軽微な耐震補強が必要と判明。	R7	0	今後、ファミリーさんわとメルシーさんわの集約化等を検討
34	福祉課	事務事業	・社会福祉協議会の在り方（機能強化も必要）	社会福祉協議会の事業内容を検討し、各種福祉事業を集約する必要もある	令和7年度当初予算において、各種国県補助事業に充当を行っている。	R7	0	社会福祉協議会職員人件費のうち町委託事業充当割合を増加（当初予算で対応）。事業内容拡充も協議。
35	福祉課	事務事業	・敬老事業		補助金から交付金に変更することで各実施団体からの提出書類の削減することができ、実施団体担当者や町担当者の事務量を削減することができる。	R7	0	令和7年度以降は今年度の実施状況や問題点を整理して、引き継ぎ交付金での事業実施を行う。R8年度より、対象年齢の引き上げにより削減予定。
36	福祉課	事務事業	・国保高額療養費 「申請勧奨通知」、「支給申請」		2回目以降の支給対象者へ勧奨通知を行わず、支給決定のみ行う。事務時間と郵送料を削減することができる。（今年度は10月～3月の6ヶ月間） 郵送代 3,300円/月 時間 1.5時間/月	R7	20	町民にとっても、申請手続きの負担軽減となる。
37	建設課	事務事業	・町道維持補修経費	過疎基幹農道草刈り業務	年1回認定路線の草刈り 昨年度業者委託 890,043円	R7	890	7～8月に職員で実施 毎年直営は困難
38	建設課	事務事業	・町道維持補修経費	市場野田丸線（野田丸地区）草刈り業務	年1回認定路線の草刈り 昨年度業者委託 283,248円	R7	283	7～8月に職員で実施 毎年直営は困難
39	建設課	事務事業	・町道維持補修経費	美野江線草刈り業務	年1回認定路線の草刈り 昨年度業者委託 454,326円	R7	454	7～8月に職員で実施 毎年直営は困難

取組に係る効果額（令和7年度）

令和8年4月10日時点

No.	所属等	補助/事務事業/その他	大項目	中項目	対応状況	対応年度	効果額 (千円)	備考
40	建設課	事務事業	・町道維持補修経費	広域農道（門田原分）草刈り業務	年1回認定路線の草刈り 昨年度は門田原、委託の場合は500,000円	R7	500	7～8月に職員で実施 毎年直営は困難
41	教育課	事務事業	・校舎・体育館等施設維持管理経費	神石高原小中学校施設清掃等業務 (体育館ガラス清掃、貯水槽清掃消毒、水質検査業務)	校舎窓ガラス清掃を2年/回	R7	1,037	隔年実施（R8は計上予定） 年度間の経費バランス調整依頼
42	会計課	事務事業	・金融機関への取扱い手数料削減方法を検討すること		ネットバンク（Pay-easy支払い）利用開始（R8.3）	R7	0	振込手数料の削減 50,000円程度（件数次第）
43	神石支所	事務事業	・庁舎管理業務及び財産管理業務の一部直営化		庁舎庭園管理業務、調整池草刈り業務、草木新築旧町営住宅跡地草刈り業務、神石山村開発センター草刈り業務を直営化することにより経費を削減する。	R7	344	庭園管理及び草刈り業務については、令和7年度において一定の効果があつたと認められた場合は、令和8年度も継続する。
計						R7	44,869	

補助金見直し集計表（R7-R8当初予算比較）

R8.3.11 町議会行財政  
改革調査特別委員会  
報告数値

所属課	見直し 事業数	現状維持	削減	廃止、完了	見直し 効果額 (千円)
総務課	17	11	4	2	13,584
政策企画課	2	0	1	1	30,670
未来創造課	40	33	5	2	3,240
子育て応援課	18	14	3	1	11,710
福祉課	36	35	1	0	900
健康衛生課	11	7	0	4	1,510
産業課	60	30	26	4	29,040
建設課	12	11	1	0	4,500
教育課	9	5	3	1	7,201
合計	205	146	44	15	102,355

No.	担当課	事業名	概要	見直し判断	見直し内容	R7当初予算			R8当初予算			補助金見直し 効果額			
						事業費	特定財源 (歳入)	一般財源	事業費	特定財源 (歳入)	一般財源	R8	R9以降		
1	総務課	交通安全自治会運営補助金	交通安全意識の普及高揚のため、交通安全自治会活動に対して補助する。	見直し	事業費を減額する。 補助金10万円*6学区を8万円*6学区に減額	600	0	600	480	0	480	120	120		
2	総務課	ふれあいタクシー補助金	①高齢者等のタクシー利用料金の一部を補助する。	見直し	利用者負担額を引き上げて事業費を減額する。 医療機関 600円 ⇒ 800円 その他 900円 ⇒ 1,200円	65,000	45,000	24,690	29,000	37,010	61,200	3,800	3,800		
	総務課		②免許返納促進のためにタクシー券を補助する。		事業費を追加する。 利用者負担額引き上げ分の増 900円 ⇒ 1,200円							1,440	1,560	-120	0
	総務課		③高齢者等が、町外医療機関に通院する場合のタクシー利用料金の一部を補助する。		3,000							3,000	0	0	
	総務課		④タクシー事業所が雇用した従業員が第二種運転免許の取得に要する費用の一部を補助する。		250							250	0	0	
3	総務課	消防団活動補助金	非常勤消防団員の活動費（方面隊本部、分団）を補助する。	見直し	事業費を減額する。 （県消防大会出場補助金等の減 出動費用弁償の団員直接支給に伴う整理）	15,540	0	15,540	6,456	0	6,456	9,084	9,084		
4	総務課	高齢者電動車購入補助金	高齢者がハンドル形電動車椅子を利用する場合の購入費用の一部を補助する。	廃止	事業を廃止する。	650	0	650	0	0	0	650	650		
5	総務課	明るい選挙推進協議会補助金	明るい選挙推進協議会が行う事業に対して補助する。	廃止	事業を廃止する。 県明るい選挙推進協議会を脱退する。	30	0	30	0	0	0	30	30		
6	総務課	交番・駐在所連絡協議会補助金	神石郡交番・駐在所連絡協議会が行う事業に対して補助する。	見直し	事業費を減額する。 （繰越額の状況を見て 実際の対応を調整する。）	40	0	40	20	0	20	20	20		

No.	担当課	事業名	概要	見直し判断	見直し内容	R7当初予算			R8当初予算			補助金見直し 効果額	
						事業費	特定財源 (歳入)	一般財源	事業費	特定財源 (歳入)	一般財源	R8	R9以降
7	政策企画課	地域創造チャレンジ基金運営補助金	神石高原町における事業体の運営を支援することを目的として、一般財団法人神石高原地域創造チャレンジ基金に対して補助する。	見直し	事業費を減額する。	38,200	38,200	0	8,200	8,200	0	30,000	30,000
8	政策企画課	奨学金返還支援事業補助金	定住と将来を担う人材づくりを促進するため、奨学金の返還に対して補助する。	廃止	事業を廃止する。 (新規認定は令和7年度までとし、既認定者の対応は令和12年度で終了する。)	2,180	20	2,160	1,510	20	1,490	670	670
9	未来創造課	協働によるまちづくり一括補助金	協働によるまちづくりを推進するため、協働支援センターに対して補助する。	見直し	事業費を減額する。	113,589	92,759	20,830	112,257	91,180	21,077	1,332	1,332
10	未来創造課	社会教育関係団体補助金 (社会教育関係団体の運営の充実を図るために、運営費を補助する。)	①神石高原町PTA連合会	見直し	事業費を減額する。	566	0	566	283	0	283	283	283
	②神石高原町スポーツ協会		事業費を減額する。		4,600	0	4,600	4,400	0	4,400	200	200	
	③さんわ総合センター等利用促進協議会		事業費を減額する。		250	0	250	0	0	0	250	250	
11	未来創造課	新婚定住祝い金	定住対策として、新婚世帯に対して結婚定住祝い金を支給する。	見直し	事業費を減額する。 10万円→5万円	500	0	500	250	0	250	250	250
12	未来創造課	空き家流動化支援事業補助金	UJターン希望者へ提供する空き家の登録を促進し、地域の活性化及び空き家の増加に伴う環境の悪化等を防止するため、空き家流動化支援金を補助する。	廃止	事業を廃止する。 (活用促進、家財撤去処分)	575	0	575	0	0	0	575	575
13	未来創造課	情報通信基盤整備事業費補助金	定住対策として、情報通信基盤整備事業費を補助する。	廃止	事業を廃止する。 (@5万円×7件)	350	0	350	0	0	0	350	350

No.	担当課	事業名	概要	見直し判断	見直し内容	R7当初予算			R8当初予算			補助金見直し 効果額	
						事業費	特定財源 (歳入)	一般財源	事業費	特定財源 (歳入)	一般財源	R8	R9以降
14	子育て応援課	誕生日祝い金	新生児一人につき20万円の誕生日祝い金を支給する。	見直し	事業費を減額する。 20万円→10万円	4,800	1,400	3,400	2,600	1,400	1,200	2,200	2,200
15	子育て応援課	小中学校入学祝い金	小学校及び中学校に入学した児童の保護者に対し、児童一人につき10万円の入学祝い金を支給する。	見直し	事業費を減額する。 10万円→5万円	9,000	2,500	6,500	4,450	2,500	1,950	4,550	4,550
16	子育て応援課	高等学校入学・卒業祝い金	高等学校等に入学又は卒業した生徒の保護者に対し、 ①入学（生徒一人につき10万円）②卒業（生徒一人につき5万円）の祝い金を支給する。	見直し	事業費を減額する。 入学10万円→5万円	9,750	2,500	7,250	5,550	2,500	3,050	4,200	4,200
17	子育て応援課	妊婦RSウイルス予防接種費用補助金	乳幼児のRSウイルス感染症の発病及び重症化の予防を図ることを目的として、予防接種費用の一部を補助する。	廃止	事業を廃止する。 (令和8年度から定期接種化)	760	0	760	0	0	0	760	760
18	福祉課	こども医療費補助金	こどもの疾病の早期発見と治療を促進し、健やかな育成を図るために、医療に要する費用の一部を補助する。	見直し	事業費を減額する。 (町外に住民登録し、県立油木高等学校に通学する生徒を補助対象外とする。)	20,490	13,000	7,490	21,080	8,000	13,080	900	900
19	健康衛生課	ごみ集積庫設置整備事業補助金	ごみ集積庫の整備等費用の一部を補助する。	廃止	事業を廃止する。 (集積庫の整備が完了した。)	200	0	200	0	0	0	200	200
20	健康衛生課	動物愛護に関する補助金	犬及び猫の不妊・去勢手術費用の一部を補助する。	廃止	事業を廃止する。 (高齢者の多頭飼育対策としても成果がない。近年は特定の個人へ補助金が集中する傾向)	600	0	600	0	0	0	600	600
21	健康衛生課	ベレットストーブ等購入費用補助金	地球温暖化防止対策として、ベレットストーブ等購入費用の一部を補助する。	廃止	事業を廃止する。	500	0	500	0	0	0	500	500
22	健康衛生課	带状疱疹ワクチン予防接種費用助成金	带状疱疹の発症率の低減及び重症化の予防を図ることを目的として、予防接種費用の一部を助成する。	廃止	事業を廃止する。 (令和7年度から定期接種化)	210	0	210	0	0	0	210	210

No.	担当課	事業名	概要	見直し判断	見直し内容	R7当初予算			R8当初予算			補助金見直し 効果額	
						事業費	特定財源 (歳入)	一般財源	事業費	特定財源 (歳入)	一般財源	R8	R9以降
23	産業課	商工観光業関係補助金 (商工観光業関係事業に関する事務又は事業を行う経費を補助する。)	①商工振興助成事業、起業支援サポート事業	見直し	事業費を減額する。 経営改善事業、小規模企業等振興施策事業 (人材育成支援事業)	12,162	0	12,162	11,048	0	11,048	1,114	1,114
	産業課		②商工会助成事業 (課題解決支援事業)	見直し	事業費を減額する方向性であったが、令和 8年度は物価高騰重点支援交付金を活用 し、増額。令和9年度以降大幅に見直し。	10,000	0	10,000	16,000	15,000	1,000	-6,000	11,000
24	産業課	観光協会補助金	観光事業の振興、地域文化の維持発展及び地 域経済の活性化を図るために、一般社団法人 神石高原町観光協会の行う事業に対して補助 する。	見直し	事業費を減額する。	25,950	250	25,700	20,800	0	20,800	5,150	5,150
25	産業課	農地及び農業用施設単独災 害復旧事業補助金	国庫補助対象にならない町内の農地及び農業 用施設の単独災害復旧事業に補助する。	廃止	事業を廃止する。	360	0	360	0	0	0	360	360
26	産業課	農業用機械等導入事業補助 金	地域農業の活性化、耕作放棄地の拡大防止を 目的として、農業用機械等導入費の一部を補 助する。	見直し	事業費を減額する。 (補助率、限度額の見直し。)	20,000	20,000	0	11,860	0	11,860	8,140	8,140
27	産業課	福山地域集落法人連絡協議 会神石高原支部補助金	農業を営む法人が連携し、地域農業の振興を 図るために、福山地域集落法人連絡協議会神 石高原支部に補助する。	見直し	事業費を減額する。	200	0	200	160	0	160	40	40
28	産業課	認定農業者連絡協議会補助 金	農業者の育成及び地域農業の振興を図るため に、神石高原町認定農業者連絡協議会の行う 事業に対して補助する。	見直し	事業費を減額する。	100	0	100	80	0	80	20	20
29	産業課	地域担い手育成総合支援協 議会補助金	地域農業の中心的な役割を担う農業者の育 成・確保を図るために、神石高原町地域担い 手育成総合支援協議会の行う事業に対して補 助する。	見直し	事業費を減額する。	130	0	130	100	0	100	30	30
30	産業課	地域特産品開発販売推進事 業補助金	神石高原町の特産品の開発・販売を支援し、 付加価値の高い商品づくりや販路拡大のため の活動に対して補助する。	廃止	事業を廃止する。	750	0	750	0	0	0	750	750

No.	担当課	事業名	概要	見直し判断	見直し内容	R7当初予算			R8当初予算			補助金見直し 効果額	
						事業費	特定財源 (歳入)	一般財源	事業費	特定財源 (歳入)	一般財源	R8	R9以降
31	産業課	農業生産団体等運営補助金 (農業生産団体等の運営と 事業を支援するために補助 する。)	①りんご生産組合	見直し	事業費を減額する。	25	0	25	20	0	20	5	5
	産業課		②有機農業推進協議会			250	0	250	200	0	200	50	50
	産業課		③生姜生産者協議会			50	0	50	40	0	40	10	10
	産業課		④神石郡こんにゃく研究会			25	0	25	20	0	20	5	5
	産業課		⑤神石高原町和牛改良組合			980	0	980	784	0	784	196	196
	産業課		⑥神石牛振興協議会			1,800	0	1,800	1,440	0	1,440	360	360
	産業課		⑦耕畜連携協議会			40	0	40	32	0	32	8	8
	産業課		⑧生活研究グループ連絡協議会			210	0	210	160	0	160	50	50
	産業課		⑨有害鳥獣捕獲対策協議会			7,366	0	7,366	5,034	0	5,034	2,332	2,332
	産業課		⑩神石高原まる豊とまと生産出荷組合			20	20	0	16	16	0	4	4
32	産業課	農業公社管理運営補助金	農業の担い手の育成等・地域資源を生かした 活力ある産業と交流のまちづくりを推進する ために、株式会社神石高原農業公社に補助す る。	見直し	事業費を減額する。	5,000	0	5,000	4,000	0	4,000	1,000	1,000
33	産業課	福山市農業協同組合生産部 会等運営補助金	本町の農業の牽引役となる担い手の育成と特 産農産物の生産力と販売力の向上を図るた め、福山市農業協同組合に属する生産部会等 に補助する。	見直し	事業費を減額する。	720	0	720	570	0	570	150	150
34	産業課	畜舎新築・増改築・設備整 備等補助金	畜産業の振興を図り、畜産農家の家畜の増 頭・増羽による経営規模拡大及び生産高拡大 を支援するために、畜舎新築・増改築・設備 整備等費用の一部を補助する。	見直し	事業費を減額する。	3,950	0	3,950	1,280	0	1,280	2,670	2,670
35	産業課	肉用牛経営安定化推進事業 補助金	和牛の生産拡大、神石牛ブランドの推進、和 牛生産農家の所得の向上と経営安定を図るた めに補助する。	見直し	事業費を減額する。	27,170	27,000	170	23,220	0	23,220	3,950	3,950
36	産業課	新規就農者農地取得等補助 金	経営が安定しない新規就農者の育成のために 補助する。	廃止	事業を廃止する。	30	0	30	0	0	0	30	30

No.	担当課	事業名	概要	見直し判断	見直し内容	R7当初予算			R8当初予算			補助金見直し 効果額	
						事業費	特定財源 (歳入)	一般財源	事業費	特定財源 (歳入)	一般財源	R8	R9以降
37	産業課	野猿・野猪等被害防止対策事業補助金	野猿・野猪等による農作物への被害を防止する目的で、農地の周囲に設置する侵入防止柵の購入経費及び有害鳥獣捕獲班員の活動経費を補助する。	見直し	事業費を減額する。	2,863	0	2,863	2,521	0	2,521	342	342
38	産業課	鳥獣被害対策実施隊員確保事業補助金	鳥獣被害対策実施隊員を確保し、鳥獣等による農作物への被害防止のために、わな購入補助事業、狩猟免許取得補助事業、銃購入等費用の一部を補助する。	見直し	事業費を減額する。	637	0	637	479	0	479	158	158
39	産業課	肥料等高騰対策支援補助金	町内の堆肥センター及び肉用牛肥育センターで生産された堆肥を有効活用し農地の生産力を増進させるために、購入経費の一部を補助する。	見直し	事業費を減額する。	4,500	2,900	1,600	4,000	0	4,000	500	900
40	産業課	園芸施設整備補助金	産直市場等への生産出荷を目的とする農業者等の園芸施設整備・神石高原とまとの生産者の生産規模拡大・園芸作物の生産規模拡大等に対して補助する。	見直し	事業費を減額する。	10,500	10,500	10,500	8,000	0	8,000	2,500	2,500
41	産業課	農産物加工品製造事業補助金	町内産の農産物を原材料とした漬物等の加工品製造を支援し、地域資源を活用した付加価値の高い商品づくりを行うことに対して補助する。	廃止	事業を廃止する。	5,000	0	5,000	0	0	0	5,000	5,000
42	産業課	有機JAS認証取得支援事業補助金	農業者が取り組む有機農産物の生産及び有機JAS認証の取得を支援するために補助する。	見直し	事業費を減額する。 (補助率見直し 1/2 → 1/3)	350	0	350	234	0	234	116	116
43	建設課	神石高原町空家解体撤去事業補助金	老朽化した空家や危険な空家の除却・解体撤去費用の一部を補助する。	見直し	事業費を減額する。 (国庫補助対象となる空家の解体のみに絞って継続。単町部分は廃止。)	6,000	1,500	4,500	1,500	750	750	4,500	4,500

No.	担当課	事業名	概要	見直し判断	見直し内容	R7当初予算			R8当初予算			補助金見直し 効果額	
						事業費	特定財源 (歳入)	一般財源	事業費	特定財源 (歳入)	一般財源	R8	R9以降
44	教育課	小・中・高校教育連携推進事業補助金	本町の児童・生徒数の維持及び中高連携教育を推進するために補助する。(神石高原町連携型中高一貫教育支援会議、神石高原町教育研究会)	見直し	事業費を減額する。 (連携型中高一貫教育支援会議において実施する事業内容を見直す。油木高校ガイド冊子は毎年作成しない。教育講演会は開催回数を減らす。)	1,000	1,000	0	500	500	0	500	500
45	教育課	広島県立油木高等学校教育連携支援事業補助金	油木高校の教育活動の支援と活力ある学校づくりを実現するために補助する。(HSJプロジェクト、海外交流支援事業、生徒通学費補助事業、通学バス運行事業、通学バス料金激変緩和補助事業)	見直し	事業費を減額する。 (通学バス料金激変緩和補助事業廃止)	18,589	11,700	6,889	13,826	6,700	7,526	4,763	4,763
46	教育課	児童生徒海外チャレンジ研修補助金	町内の児童生徒に異文化理解を深める機会を提供し、国際性豊かなひとづくりの育成を推進するために、研修費の一部を補助する。	廃止	事業を廃止する。 (利用者が少なく事業効果見込めない。)	1,800	0	1,800	0	0	0	1,800	1,800
47	教育課	各種教育検定料等補助金	定住促進条例に基づく奨励措置として、各種教育検定料等を補助する。 建設機械運転等講習料補助(油木高等学校)	見直し	事業費を減額する。 建設機械運転等講習料補助(油木高等学校)(全額補助→1/2補助)	538	0	538	400	0	400	138	138
総合計	62					462,735	270,249	202,986	361,870	165,766	196,504	102,355	119,875

## 事務事業見直し集計表

R8.3.11 町議会行財政  
改革調査特別委員会  
報告数値

所属課	見直し 事務・事業数	現状維持	削減	廃止・完了	検討中	R8当初 効果額 (千円)
総務課	49	20	26	3	0	19,882
政策企画課	16	4	10	2	0	12,447
未来創造課	30	14	14	2	0	26,662
住民課	7	3	3	1	0	13,312
子育て応援課	23	16	7	0	0	3,130
福祉課	51	43	8	0	0	1,705
健康衛生課	35	20	12	3	0	27,676
産業課	32	18	12	2	0	39,051
建設課	43	30	8	5	0	17,114
会計課	3	1	2	0	0	20
議会事務局	3	0	3	0	0	2,196
教育課	43	28	14	1	0	36,381
油木支所町民課	4	1	3	0	0	2,430
神石支所町民課	7	5	2	0	0	896
豊松支所町民課	5	3	2	0	0	237
合計	351	206	126	19	0	203,139

削減及び廃止（126）・完了事業整理表（19）

No.	担当課	事務事業名	見直し内容	実施内容	R8当初 効果額 (千円)
1	会計課	会計処理の電子化検討について	業務効率化（内部事務）	●請求書の請求印の省略化による事務効率化	0
2	会計課	会計事務処理手数料の発生	内部事務経費の見直し	●振込手数料の抑制 少額支払（50万円以下）について振込から納付書での対応に変更	20
3	議会事務局	議会経費	内部事務経費の見直し	●議会運営委員会視察研修経費の削減 ●議会用タブレット更新見送り（既存のもののリースアップ） ●議長交際費の減額	1,641
4	議会事務局	議会事務局経費	内部事務経費の見直し	●議会運営委員会視察研修随同行経費 ●新聞代削減（2紙→1紙へ）	97
5	議会事務局	議会広報誌の在り方	事業内容の見直し	●議会広報の見直し	458
6	総務課	行政無線管理経費	維持管理経費の抑制	●施設維持費の抑制  【長期課題】 ●屋外放送設備（34か所）の修繕計画の整理	102
7	総務課	庁舎管理経費	維持管理経費の抑制	●維持管理経費の抑制 保守点検業務等の見直し	2,654
8	総務課	備品管理経費	内部事務経費の見直し	●印刷機及びコピー機の削減（R9当初予算へ反映予定）	0
9	総務課	非常備消防一般管理経費	組織再編	●消防団の組織再編を行う。 （R8.12めど） ●事業内容の見直しによる事業費の圧縮 消防団アプリ導入見送り	800
10	総務課	町消防団経費	組織再編	●消防団の組織再編を行う。 （R8.12めど）	0
11	総務課	消防屯所等管理経費	組織再編	●消防団の組織再編を行う。 （R8.12めど） ●単価の統一等により経費の圧縮を図る。	0
12	総務課	消防水利等補修経費	維持管理経費の抑制	●単価の統一等により経費の圧縮を図る。	0
13	総務課	防火水槽設置事業	事業整理	●要望内容の精査 ●国費補助事業による事業実施（R9～）	1,420
14	総務課	職員管理経費	内部事務経費の見直し	●職員人事評価に係る経費の見直し ●職員研修（地域力創造アドバイザー研修）の終了	3,860
15	総務課	団体負担等経費	事業内容の見直し	●広域派遣終了に伴う負担金の減額 ●広域連携事業の見直し （R8年度事務局：合併五町連絡協議会）	5,820
16	総務課	文書管理経費	内部事務経費の見直し	●逡送便業務の直営化検討 （R9以降）	0

削減及び廃止（126）・完了事業整理表（19）

No.	担当課	事務事業名	見直し内容	実施内容	R8当初 効果額 (千円)
17	総務課	例規等管理経費	内部事務経費の見直し	●例規関連契約の見直し	491
18	総務課	会計管理経費	内部事務経費の見直し	●振込手数料の抑制 旅費の月決め払いを検討	0
19	総務課	合併20周年記念事業	事業完了	●10周年事業はR7完了	1,480
20	総務課	参議院議員選挙執行経費	事業整理	●投票所の再編を検討する。	0
21	総務課	県知事選挙執行経費	事業整理	●投票所の再編を検討する。	0
22	総務課	行政財産管理経費	維持管理経費の抑制	●三和共同福祉施設 施設清掃業務の内容精査による見直し	403
23	総務課	普通財産管理経費	公共施設の再編	●遊休財産の処分若しくは地方債を活用した施設の解体 (年1件程度)を検討する。	0
24	総務課	消防に関すること (消防主任)	組織再編	●消防団の組織再編を行う (R8.12めど)	0
25	総務課	職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関すること	業務効率化 (内部事務)	●給与振替口座随時受付を年1回に変更を検討 (R8)	0
26	総務課	一般管理経費 (議事録作成支援システム)	業務効率化 (内部事務)	●AI議事録の再機器選定による経費圧縮と活用の拡大	77
27	総務課	一般管理経費 (食糧費)	内部事務経費の見直し	●ルール徹底による経費圧縮	77
28	総務課	職員の衛生管理に関すること (衛生委員会)	業務効率化 (内部事務)	●衛生委員会ニュースの廃止 (内部事務)	0
29	総務課	郵便物、遞送業務に関すること	業務効率化 (内部事務)	●郵便料金計器類の運用方法を見直す。	0
30	総務課	財政計画 (予算執行計画等)に関すること	業務効率化 (内部事務)	●財務規則の改正による事務の効率化	0
31	総務課	公印管理に関すること	業務効率化 (内部事務)	●公印の押印を省略する取り組みを進める。(R8~)	0
32	総務課	一般管理経費 (消耗品費等)	内部事務経費の見直し	●旅費等の見直し	1,906
33	総務課	一般管理経費 (庁舎管理関係)	事業完了	●指定避難所等へのAED屋外設置関連業務の完了	792
34	政策企画課	秘書経費	内部事務経費の見直し	●旅費及び交際費の減額	430
35	政策企画課	町広報発行経費	事業内容の見直し	●広報誌「神石高原」関連経費の見直し	460
36	政策企画課	長期総合計画等推進事業	事業完了	●過疎地域持続的発展計画の策定完了	4,961
37	政策企画課	広域市町村圏等対策経費	事業内容の見直し	●広域連携事業の内容精査による見直し 【減額】 ・吉備中央町連携事業 (交互主催) 【廃止】 ・地域に飛び出す公務員を応援する首町連合会費	220
38	政策企画課	関係人口創出事業	事業内容の見直し	●ふるさと縁応援隊事業の見直し	100
39	政策企画課	町紹介・PR事業	事業内容の見直し	●PR事務経費の圧縮 ひろおく便り等の中止	4,476
40	政策企画課	国勢調査経費 (本調査)	事業完了 (5年周期)	●国勢調査本調査の完了	0

削減及び廃止（126）・完了事業整理表（19）

No.	担当課	事務事業名	見直し内容	実施内容	R8当初 効果額 (千円)
41	政策企画課	多文化共生社会の実現	事業内容の見直し	●国費等補助金を活用した事業のみ実施する。	350
42	政策企画課	行政定時放送、緊急放送	業務効率化（内部事務）	●放送内容の精査による内部事務の見直し ●AIによる放送導入検討 （R10～）	0
43	政策企画課	J I Nプレミアム事業に関すること	事業内容の見直し	●J I Nプレミアムグッズの利用方法の見直し	300
44	政策企画課	一般管理経費（政策企画分）	内部事務経費の見直し	●報償費、旅費、需用費等の見直し	1,150
45	未来創造課	人権行政推進対策経費	事業内容の見直し	●イベント事業（ヒューマンフェスタ）規模の見直し ●人権学習の在り方の検討	1,840
46	未来創造課	地域おこし協力隊活動経費	内部事務経費の見直し	●旅費（費用弁償）等の圧縮	126
47	未来創造課	ふるさと応援奨励経費	ふるさと納税の強化	●中間管理事業者新規導入による事業強化（R7～）	5,000
48	未来創造課	全体コミュニティ施設等管理経費	事業完了	●古川コミュニティホーム新築移転工事の完了	75
49	未来創造課	芸術文化振興事業	事業内容の見直し	●備前市連携事業の見直し R8は予算は縮小し、協定趣旨の継続とする。	1,500
50	未来創造課	三和総合センター管理運営経費	公共施設の再編	●直営施設の指定管理化	0
51	未来創造課	高蓋ふれあい交流施設管理運営経費	公共施設の再編	●直営施設の指定管理化 施設のあり方を検討する。	0
52	未来創造課	図書館施設管理運営経費	維持管理経費の抑制	●施設修繕料の抑制	540
53	未来創造課	スポーツ推進員設置事業	内部事務経費の見直し	●推進委員旅費の見直し	271
54	未来創造課	保健体育施設管理運営経費	維持管理経費の抑制	●光熱水費等の見直し ●大規模盛土対応設計の見送り ●グラウンド利用料は見直す。	3,872
55	未来創造課	体育館管理運営経費	公共施設の再編	●施設修繕料の抑制 ●小畠体育館のあり方検討	1,138
56	未来創造課	かがやきネット管理運営経費	事業内容の見直し	●委託業務内容の見直し	800
57	未来創造課	新技術活用推進事業（DX推進事業）	事業完了	●XRスクール事業終了 ●DX推進計画直営対応	11,500
58	未来創造課	情報センター施設等管理経費	公共施設の再編	●情報センター内行政関係システム設備（サーバー・ネットワーク類）の本庁サーバー室への集約化（～R9）	0
59	未来創造課	情報センターシステム管理経費	公共施設の再編	●公共施設間ネットワーク（行政情報用・イントラネット用）の集約化検討 （R9～10）	0
60	住民課	戸籍事務経費	内部事務経費の見直し	●旅費等の見直し ●戸籍フリガナ対応業務完了による減額	2,702
61	住民課	住民基本台帳等事務経費	内部事務経費の見直し	●備品購入費等の見直し ●システム標準化に伴う委託料の減額 ●証明発行手数料の見直し（R8）	1,410

削減及び廃止（126）・完了事業整理表（19）

No.	担当課	事務事業名	見直し内容	実施内容	R8当初 効果額 (千円)
62	住民課	税務総務事務経費	事業完了（3年周期）	●評価替に伴う鑑定評価業務	9,200
63	子育て応援課	母子保健事業	事業内容の見直し	●ギフトバック事業の実施方法の見直し	110
64	子育て応援課	放課後児童クラブ管理運営経費	公共施設の再編	【継続課題】 ●やまびこ三和館の設置場所を検討する。	0
65	子育て応援課	保育所施設管理経費	維持管理経費の抑制	●施設修繕料の抑制 ●コピー機リース料の圧縮	1,276
66	子育て応援課	保育所運営事務経費	維持管理経費の抑制	●未執行経費精査による削減	500
67	子育て応援課	こばたけ保育所管理経費	維持管理経費の抑制	●備品購入費等の見直し ●公私連携型保育所への移行（R9～）	441
68	子育て応援課	こばたけ保育所運営経費	維持管理経費の抑制	●コピー機リース料の圧縮	59
69	子育て応援課	いずみ保育所運営経費	維持管理経費の抑制	●未執行経費精査による削減	744
70	福祉課	高齢者福祉施設全体管理経費	公共施設の再編	【継続課題】 ●ファミリーさんわ 耐震診断結果を受けて、今後の在り方について方向性を決定する。	0
71	福祉課	短期宿泊ショートステイ事業	受益者負担の適正化	●本人負担額を増額	275
72	福祉課	生理用品配布事業	事業内容の見直し	●災害備蓄との連携により、効率化を図る。	40
73	福祉課	国民健康保険給付（高額療養費、療養費、葬祭費）に関すること	業務効率化（内部事務）	●奨励通知、支給申請の簡素化による負担軽減	0
74	福祉課	後期高齢者医療（75歳到達通知、送達、送付先登録、還付入力）に関すること	業務効率化（内部事務）	●返信用封筒に関する見直し	0
75	福祉課	一般介護予防事業	事業内容の見直し	●脳いきいき教室等の実施手法の再検討（R8）及び事業全体の経費抑制	1,390
76	健康衛生課	デジタル技術を活用した中山間地域の生活環境向上事業	事業再構築	●事業再構築による経費抑制を図る。	430
77	健康衛生課	地域医療推進事業	事業完了	●地域医療体制検討・実行支援業務の委託終了	0
78	健康衛生課	食育のまちづくり推進経費	事業内容の見直し	●食育推進ネットワーク協議会回数の見直し ●R7実施事業の完了	664
79	健康衛生課	高齢者等インフルエンザワクチン接種事業	受益者負担の適正化	●自己負担（3割）を設ける。	5,280
80	健康衛生課	健康増進事業	事業内容の見直し	●健康神石高原21計画策定委員会開催頻度の見直し（計画策定時のみの開催） ●検診関連業務の見直し ・個別がん検診無料券の発送対象見直し ・総合健診の自己負担額を増額 ●中学生ピロリ菌検査・除菌治療助成の廃止	437
81	健康衛生課	高血圧重症化予防事業（PFS）	事業廃止	●成果連動型（PFS）事業は廃止する。	10,420

削減及び廃止（126）・完了事業整理表（19）

No.	担当課	事務事業名	見直し内容	実施内容	R8当初 効果額 (千円)
82	健康衛生課	環境衛生事務経費	事業内容の見直し	●各種環境検査の実施回数の抑制	350
83	健康衛生課	環境美化推進事業	事業内容の見直し	●不法投棄廃棄物の撤去処分事業（1/2県費）の見直し	350
84	健康衛生課	塵芥処理事務経費	内部事務経費の見直し	●旅費等の見直し	550
85	健康衛生課	一般廃棄物収集処理事業	事業内容の見直し	●粗大ごみ処理業務委託料の見直し 【継続検討】（R8以降） ●回収ルート最適化 ●高齢者分別支援の検討	2,750
86	健康衛生課	し尿処理事務経費	事業完了	●し尿処理システム更改の完了	4,370
87	健康衛生課	し尿処理場管理運営経費	維持管理経費の抑制	●光熱水費等の見直し ●施設修繕料の抑制	2,075
88	健康衛生課	豊松保健福祉センター施設経費	公共施設の再編	●施設のあり方検討	0
89	産業課	有害鳥獣駆除対策事務経費	事業内容の見直し	●有害鳥獣捕獲実施隊の体制検討（R8～9）	0
90	産業課	有害鳥獣駆除対策協議会経費	事業内容の見直し	●実績報告等の電子化・簡素化を検討する。	0
91	産業課	地域特産品PR事業	事業完了	●「なまずサミット」に関する事業の終了	684
92	産業課	油木地域交流拠点施設管理運営経費	事業再構築	●早急に事業再構築を図る。	5,880
93	産業課	豊松陽光の里管理運営経費	維持管理経費の抑制	●改修等工事費の見送り ●選果場整備負担割合を管理者と協議する。（R8以降）	0
94	産業課	堆肥施設整備事業	公共施設の再編	●施設の統廃合を検討	0
95	産業課	和牛の里管理経費	公共施設の再編	●施設の統廃合を検討	0
96	産業課	地産地防推進事業	事業内容の見直し	●国費事業の終了に伴う減額 今後の体制について早急に整える。（R8以降）	7,760
97	産業課	観光事務経費	事業完了	●「恋人の聖地」広域市町村連携による関係人口拡大に向けたバーチャルコンパクトシティ事業の完了（R4～R8） （R7繰越予算で対応）	22,800
98	産業課	仙養ヶ原ふれあいの里管理運営経費	維持管理経費の抑制	●施設修繕料の抑制 ●指定管理料の見直し （PFI事業契約に基づくもの）	500
99	産業課	スコラ高原管理運営経費	公共施設の再編	●施設修繕料の抑制 ●スコラ高原資料展示施設の閉鎖	51
100	産業課	農業委員会経費	内部事務経費の見直し	●貸与タブレット端末通信料の精査	1,376
101	産業課	有機農業の推進に関すること	組織再編	●組織再編の検討	0
102	建設課	町道維持補修経費	維持管理経費の抑制	●安らぎゾーン内植栽の片面歩道化による管理経費の減額 ●地域整備員（会計年度任用職員）導入に伴う委託料の見直し	3,514

削減及び廃止（126）・完了事業整理表（19）

No.	担当課	事務事業名	見直し内容	実施内容	R8当初 効果額 (千円)
103	建設課	認定路線草刈等補助事業	事業内容の見直し	●事業内容の見直しによる減 大辺安田分（油木）	2,000
104	建設課	町道郷仙養原牛の首線	事業完了	●道路改良事業の完了	0
105	建設課	町道黒木桑木線	道路改良工事（単独）の 見直し	●事業見送り（R7繰越予算で対応）	0
106	建設課	町道出佐線	道路改良工事（単独）の 見直し	●事業見送り	0
107	建設課	町道父賀線	道路改良工事（単独）の 見直し	●事業見送り	0
108	建設課	町道宮地間谷線	道路改良工事（単独）の 見直し	●事業見送り	0
109	建設課	町道小畠荒谷支線	事業完了	●道路改良事業の完了	0
110	建設課	小規模農業基盤整備事業	事業完了	●道路改良事業の完了	6,000
111	建設課	林道維持管理等経費	事業完了（5年周期）	●林道施設長寿命化計画、個別点検及び個別計画の策定完了	5,600
112	建設課	林道大畠線	事業完了	●道路改良事業の完了	0
113	建設課	林道、農地、農業用施設災害に関すること	受益者負担の適正化	●農地災害復旧について受益者負担の考えを整理する。	0
114	教育課	教育委員会経費	内部事務経費の見直し	●旅費及び交際費の減額	70
115	教育課	油木高校教育連携支援事業	事業内容の見直し	●神ゼミ活動支援（小中高教育コーディネーター）内容の見直し ・はやぶさ塾からスタディアプリへの切替 ●生成AI活用学習支援業務の終了	8,400
116	教育課	普通財産管理経費（旧高原寮）	事業完了	●旧高原寮外構工事完了	18,960
117	教育課	小中合同経費	事業内容の見直し	【継続検討】（R8） ●GIGAスクールタブレットとPC教室のパソコンについて整理する。	0
118	教育課	英語教育推進事業	受益者負担の適正化	●海外交流事業の保護者負担を見直す。	120
119	教育課	小学校プール施設全体管理経費	維持管理経費の抑制	●施設管理委託業務の見直し	391
120	教育課	小学校施設清掃経費	維持管理経費の抑制	●施設清掃業務内容の見直し	101
121	教育課	小学校給食施設全体管理運営経費	事業内容の見直し	●高原ランチの回数を変更する。 （1か月に1回 →年3回）	2,210
122	教育課	中学校給食施設全体管理運営経費	事業内容の見直し	●高原ランチの回数を変更する。 （1か月に1回 →年3回）	1,029
123	教育課	神石高原町学校給食センター経費	公共施設の再編	●給食調理場の集約化（R6～R9）	0
124	教育課	民俗資料館管理運営経費	公共施設の再編	●施設のあり方を検討	0
125	教育課	小学校校舎施設管理経費油木小学校	大型事業の見送り	●空調設備大規模改修の見送り	0

削減及び廃止（126）・完了事業整理表（19）

No.	担当課	事務事業名	見直し内容	実施内容	R8当初 効果額 (千円)
126	教育課	小学校給食施設管理運営経費油木小学校	公共施設の再編	●自校給食方式から給食センター方式への変更（皆減）	1,080
127	教育課	小学校校舎施設管理経費豊松小学校	維持管理経費の抑制	●調理室撤収工事の見送り	4,020
128	油木支所町民課	油木支所庁舎管理経費	維持管理経費の抑制	●施設改修後の実績に伴う減額	1,930
129	油木支所町民課	油木山村開発センター管理経費	維持管理経費の抑制	●光熱水費等の見直し ●施設清掃業務内容の見直し	500
130	油木支所町民課	油木支所公用車管理経費	公用車の適正配置による見直し	●公用車適正配置の検討 3台 → 3台（現状維持）	0
131	神石支所町民課	神石支所財産管理経費	維持管理経費の抑制	●施設改修後の実績に伴う減額	746
132	神石支所町民課	神石支所公用車管理経費	公用車の適正配置による見直し	●公用車適正配置の検討 4台 → 3台（R8末）	150
133	豊松支所町民課	豊松支所庁舎管理経費	維持管理経費の抑制	●光熱水費等の見直し ●施設清掃業務内容の見直し	237
134	豊松支所町民課	豊松支所公用車管理経費	公用車の適正配置による見直し	●公用車適正配置の検討 3台 → 3台（現状維持）	0
135	総務課	公用車管理経費	公用車の適正配置による見直し	●本庁舎公用車（用途が特定の目的に限定されている車両を除く）の適正配置 令和8年度末までに稼働台数10台減（支所分はのぞく） 総務課で取りまとめ、今後公用車更新の際に下取り車として廃車予定	0
136	政策企画課	公用車管理経費	公用車の適正配置による見直し	●公用車適正配置の検討 2台 → 2台（現状維持） ※1台は町長専用車	0
137	未来創造課	企画公用車管理経費	公用車の適正配置による見直し	●公用車適正配置の検討 5台 → 3台（R8末）	0
138	住民課	税務公用車管理経費	公用車の適正配置による見直し	●公用車適正配置の検討 2台 → 0台（R8末） 地籍調査係分（地籍調査事務経費） 3台 → 2台（R8末）	0
139	福祉課	社会福祉公用車管理経費	公用車の適正配置による見直し	●公用車適正配置の検討 11台 → 10台（R8末）	0
140	福祉課	生活保護公用車管理経費	公用車の適正配置による見直し	●公用車適正配置の検討	0
141	健康衛生課	保健衛生公用車管理経費	公用車の適正配置による見直し	●公用車適正配置の検討 3台 → 3台（現状維持）	0
142	健康衛生課	環境衛生公用車管理経費	公用車の適正配置による見直し	●公用車適正配置の検討 3台 → 2台（R8末）	0
143	産業課	農林業公用車管理経費	公用車の適正配置による見直し	●公用車適正配置の検討 3台 → 3台（現状維持）	0

削減及び廃止（126）・完了事業整理表（19）

No.	担当課	事務事業名	見直し内容	実施内容	R8当初 効果額 (千円)
144	建設課	土木公用車管理経費	公用車の適正配置による 見直し	●公用車適正配置の検討 5台 → 5台（現状維持）	0
145	教育課	教育公用車管理経費	公用車の適正配置による 見直し	●公用車適正配置の検討 6台 → 5台（R8末）	0
合計	145				203,139